

# アムラ乾燥エキス“Amlamax” 012.060

Embllica officinalis fruct extr. a. sicc.

## ◆ 品質の裏付け：ISO9001・14001品質マネジメント

- ☆ 起源植物： トウダイグサ科エンブリカ属の  
アムラ (Embllica Officinalis Gaertn.)
- ☆ 使用部分： 完熟した新鮮な果実 (右の写真参照)
- ☆ DER : アムラ新鮮果実：乾燥エキス = 約 30 : 1
- ☆ 指標成分： ポリフェノール、エンブリカニンA 等
- ☆ 残留農薬： ポジティブリスト (日本) 対応

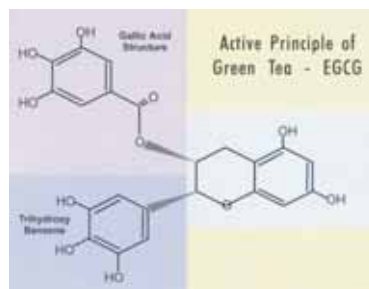
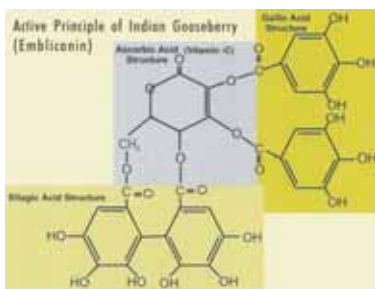


## ◆ 有効性と安全性： 薬理・臨床試験による裏付け。

- ☆ インビトロ： ヒスタミン遊離抑制、UVによる脂質過酸化の防止、  
活性酸素消去作用、MMP阻害、抗チロシナーゼ活性
  - ☆ インビボ : 血液・細胞のコレステロールレベル低減、HMG-CoA還元酵素作用の減少
  - ☆ ヒト臨床試験： 有効性・安全性の確認 (花粉症症状改善、血中コレステロール・LDL・トリグリセライドの減少、HDLの増加)
  - ☆ 推奨量： 500~1,500mg/日 (製造元推奨量、臨床試験)
- ## ◆ 包装形態： 5Kg 缶、1Kg アルミ袋包装

## I. アムラ (Embllica Officinalis Gaertn.) のポリフェノール：エンブリカニンA

### アムラのポリフェノール      緑茶のポリフェノール



アムラの抗酸化ポリフェノールは、左図に示すとおり、**12個の水酸基を有する。**

緑茶の抗酸化ポリフェノールであるエピガロカテキンガレート (EGCG) は 8 個の水酸基を有する。

## II. アムラの原産地と利用：

### ◆ 原産地及び分布

アムラは、英名で Indian Gooseberry (インドスグリ) と呼ばれ、インド、パキスタン、バングラデシュ、スリランカ、マレーシア、中国南部、マスカレン諸島を原産地とする。インドでは、海拔0~1800メートルにおいて繁殖する。

### ◆ アーユルヴェーダ医学におけるアムラ

- ☆ 薬用部分： 木全体が薬用であるが、特に**果実**が最も大切な部分。
- ☆ 適用： 皮膚疾患・痔核・糖尿病・心疾患・貧血・出血・下痢・黄疸・気管支喘息
- ☆ **不老長寿と若さの霊薬** トリファラ (三果)： アーマラキー (アムラ) ・ビビータキー ・ハリータキーの3つの果実の第一番目に位置し、アーユルヴェーダ製剤の殆ど全ての処方に配合される。ウコンとの相性が良いとされる。
- ☆ 北インド地方では、この果実が様式化された石の彫刻として寺院の塔の頂上に取り付けられている。これは、**アムラの木が宇宙最初の木**と考えられているからである。

### ◆ 食品としての利用

- ☆ ヒンズー教徒は断食の後、健康と生命力回復のために、40日間熟した実を食べる。
- ☆ インドの家庭では砂糖とサフランで煮たアムラの実を毎朝食べさせる習慣がある。
- ☆ インドネシアでは、料理の酸味付けとしてタマリンドの代わりに使われる。

### Ⅲ. 「アムラ乾燥エキス 012.060」と有効性の報告

有効性の報告		論文発表等
インビトロ試験	☆ 抗アレルギー作用：ヒスタミン遊離抑制（76%） ☆ 抗酸化作用 - UVによる脂質過酸化の防止 - 活性酸素（一重項酸素）消去作用 ☆ 抗炎症作用（マトリックスメタロプロテアーゼ(MMP)阻害)	特許第3621517号（抗アレルギー・抗炎症剤及び抗アレルギー・抗炎症食品）
	☆ 美白作用（抗チロシナーゼ活性）	社内資料
インビボ試験	☆ ウサギ動脈硬化および高コレステロール血症モデル：血液・細胞のコレステロールレベル低下、HMG-CoA還元酵素作用の減少	社内資料
ヒト臨床	☆ 抗アレルギー作用（花粉症）：症状の改善（66.7%）	社内資料
	☆ 高コレステロール血症の予防： 血中総コレステロール（17%↓）、LDLコレステロール（21%↓）、トリグリセライド（24%↓）、HDLコレステロール（14%↑）。 血液分析では、RBC（4%↑）、リンパ球（4%↑）、ヘモグロビン（3%↑）、WBC（1%↑）。特に介入グループのRBCおよびリンパ球の増加が顕著。	特許出願中 2004-569059（血清高比重リポタンパク質を増加させるための方法及び技術）

### Ⅵ. アムラ乾燥エキスを用いての商品開発のご提案：

- サプリメント（形態：錠剤、カプセル、ドリンク等）：



● 総発売元

**アスク薬品株式会社**

〒272-0138 千葉県市川市南行徳3-15-6  
:047-399-7598 Fax:047-395-1831

URL <http://www.askic.co.jp/>



● 製造元

**inabata**  
**稲畑香料株式会社**

大阪市淀川区田川3丁目5番20号